

【意見1】

整理番号	該当箇所	意見の内容 (原文のまま掲載しています)	市の考え
1	39ページ 第5章-2 整備方針の設定	1.雨天、季節問わず、未就学児や小学校低学年が親と一緒に遊べる屋内施設(遊具あり)があると良い。	今回計画している運動公園改修事業については、既存の運動公園の屋外施設を改修し幼児から高齢者まで楽しみ、また健康増進の一端を担う公園施設の再整備と考えております。ご意見で頂きました屋内で遊べる施設については総合体育館がその役割の一端を担うものと考えております。
2	39ページ 第5章-2 整備方針の設定	2.遊びの要素と創造性の育成のため、プログラミングができる環境があると良い。実際にプログラミングした内容のものを作成したり、それを使って遊べる施設。指導者も必要。小学生対象が望ましい。機材やコンピューターの規模も影響。(中・高生は生徒指導上、要検討)	整理番号1の回答と重複する内容となりますが、運動公園の施設整備については幼児から高齢者まで楽しみ、また健康増進の一端を担う屋外公園施設の再整備と考えております。ご意見で頂きましたプログラミングができる環境またそれを使って遊べる施設となりますと、運動公園という公園の性質上現在の区域では、プログラミングを行うための施設整備は難しいと考えております。
3	39ページ 第5章-2 整備方針の設定	3.花見広場は必要性はない。どの位の人数に対応できるスペースなのか。場所取り、火気の扱いや後始末、ゴミの処理で問題が発生しやすい。また、酒・たばこが可能になると、大人だけではなく、青少年の非行問題も発生しやすい。喧嘩も発生しやすいし、周囲の幼児・児童にも悪影響が出る。誰が管理、責任をとるのか	花見広場については、市民の憩いの場として必要なものと考えております。また基本計画内で現在計画している最大収容人数は60名程度を想定しておりますが詳細について今後検討してまいります。また、北斗市の公園施設区域内については現在すべて禁煙となっております。公園管理についても北斗市で行っております。
4	39ページ 第5章-2 整備方針の設定	4.四季を通して(冬でも)利用できる設備やイベントがあると良い。外国人の方々もたくさん参加できる態勢が整うと良い。その際、生徒が英語を使ってコミュニケーションを取る機会が与えられると良い。	現在運動公園の開園期間につきましては、4月上旬から11月上旬となっております。ご意見で頂きました四季を通して利用できる設備やイベントとなりますと、例年1月に、運動公園自由広場を利用してスノーフェスティバルを開催しており好評をいただいているところですが、今後再整備を行う施設を活用し、どのようなイベントを行うことができるか検討してまいりたいと思います。またご意見の中にありました英語を使ったコミュニケーションにつきましては、運動公園利用者について今後、外国人の利用者が多数増えてきた段階で検討したいと考えております。
5	39ページ 第5章-2 整備方針の設定	5.春～秋を通じて、様々な草花、木々の花を観賞して楽しんだり、落ち着いて散歩・休憩出来る場所があると良い。大野農業高校生に管理・維持の協力をお願いしたり、彼等の育成した花の販売などもできたらウイン・ウインの関係になれる。	花見広場において、春の桜の時期だけの花見広場とせず四季折々で楽しめる花木の整備を行うと考えております。また散歩・休憩できる場所につきましては、公園区域内の園路を利用した周回コースの整備を考えておりますので、その役割を担うことができるものと考えております。大野農業高校に限らず、市民の皆さまに維持・管理などボランティアで協力いただけるよう今後の課題として検討してまいりたいと思います。

整理番号	該当箇所	意見の内容 (原文のまま掲載しています)	市の考え
6		1.みんなのゾーン ・歩くスキーコースの設置 ・スケート場の復活 ・上磯幼稚園側の鉄柵の改修(危険防止)	ご意見の中にあります歩くスキーコースの設置、スケート場の復活につきましては、現在運動公園の開園期間は、4月上旬から11月上旬となっておりますが、今後市民の皆さまからの冬期開園の要望が多くなってきた段階でどのようなことが実施可能なか課題として検討してまいります。 また上磯幼稚園側の鉄柵の改修につきましては今回の改修事業に合わせ整備させていただきます。
7		2.にぎわいのゾーン ・デイキャンプの他一泊できるキャンプ (夏休み限定で、中学生以下の家族)	にぎわいのゾーンとして検討している区域ではデイキャンプなど、実施するのはスペース的に難しいと考え、また今回の改修事業の中では運動公園内でキャンプを行う施設の整備は考えておりません。キャンプを行う際には現在北斗市内にある3ヶ所のキャンプ場(上磯ダム公園・湯の沢水辺公園・きじひき高原キャンプ場)を利用していただきたいと考えます。
8		3.全体的にジョギングコースの造成 ・2kmコース、3kmコース、5kmコース、スタート地点から100m毎に表示板の設置としたい。安全であり、市のイベントにも活用できる。	現在基本計画の中で検討している、運動公園の中を周回するコースにつきましては、500m・800m・1kmで計画しており、キロポスト(Km表示板)の設置についても計画しております。 しかしながらご意見の中にあります、2Kコース・3Kコース・5Kコースといった距離を、現在の運動公園の区域の中で確保するのはスペースの関係上難しいと考えております。
9		4.スロープが欲しい。自転車に乗れる練習場所 (幼児を対象)(現在総体前のスロープ)	運動公園を含む市内の公園につきましては自転車の乗り入れについて禁止しているところであり、今回の改修計画内で計画している周回コースにつきましても散歩・ジョギングコースとして整備しその中にはスロープも計画しております。 またご意見の中にあります、自転車に乗れる練習場所につきましてはその区域を現在の運動公園の中に専用場所として確保するのは利用目的も限られることから難しいと考えます。
10		5.防水型広報板の設置(1年間の屋内、屋外行事の提示)	ご意見の中にあります防水型広報板設置につきましては、その規模・機能・必要性などを検討したうえで設置について考えたいと思います。